

2009年度第3四半期業績の概況



三菱自動車工業株式会社

2010年2月3日

(単位: 億円, 千台)

前年同期比では台数減少・為替円高影響により減収・減益

	FY08 3Q ('08/4-12) 実績①	FY09 3Q ('09/4-12) 実績②	差 ② - ①
売上高	16,581	9,521	-7,060
営業利益	199	-198	-397
経常利益	47	-212	-259
当期利益	-48	-257	-209
販売台数 (小売)	848	689	-159

注: 販売台数はOEMを除く。FY09 3Q販売台数実績は速報値。

(単位: 億円, 千台)

四半期毎に業績は改善し、第3四半期(3ヶ月)は黒字転換

	FY09 1Q ('09/4-6)	FY09 2Q ('09/7-9)	FY09 3Q ('09/10-12)	FY09 3Q ('09/4-12) 累 計
売 上 高	2,591	3,139	3,791	9,521
営 業 利 益	-296	-29	127	-198
経 常 利 益	-278	-64	130	-212
当 期 利 益	-264	-100	107	-257
販売台数 (小売)	213	232	244	689

注: 販売台数はOEMを除く。FY09 3Q販売台数実績は速報値。

2009年度第3四半期 地域別販売台数実績【9ヶ月累計、前年同期対比】

日本	北米	欧州	アジア・その他地域	合計
----	----	----	-----------	----

《前年同期対比増減》

-8
(-7%)

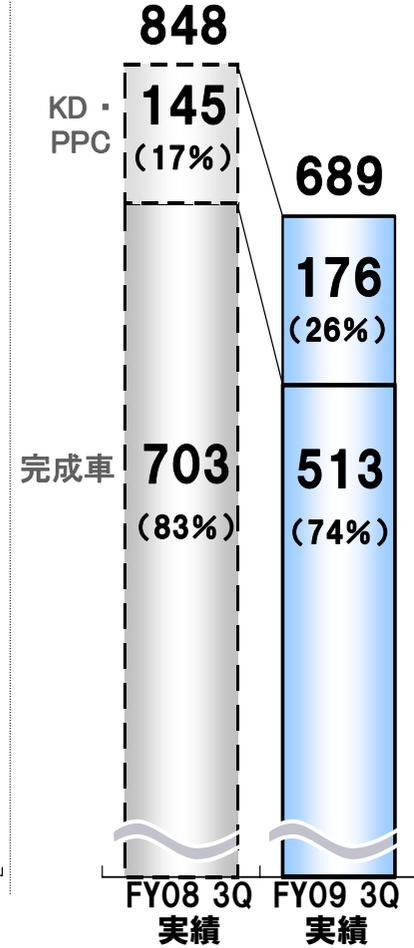
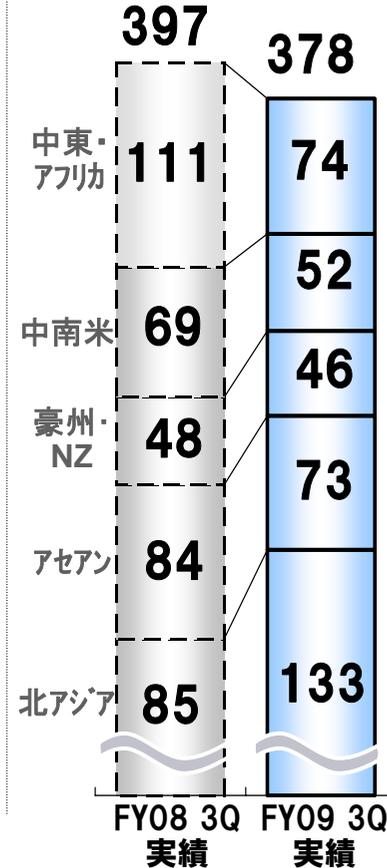
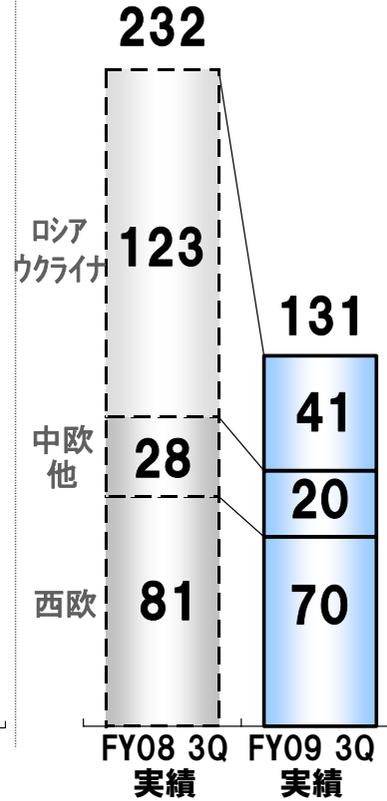
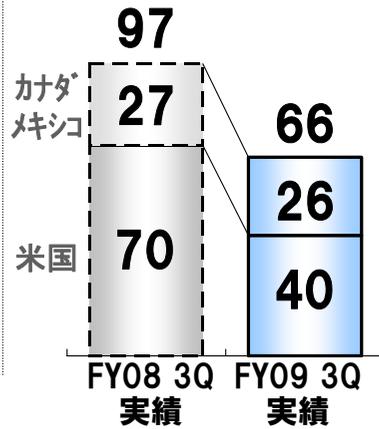
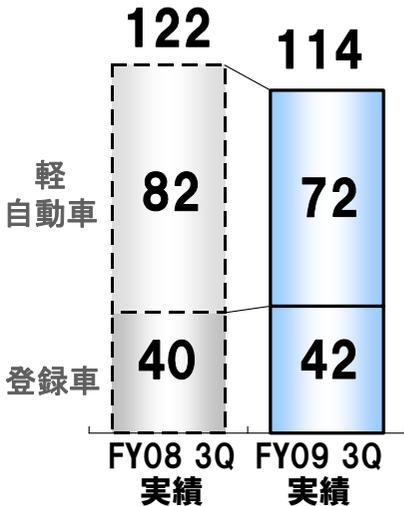
-31
(-32%)

-101
(-43%)

-19
(-5%)

-159
(-19%)

(単位:千台、小売)



注:販売台数はOEM供給を除く。FY09 3Q販売台数実績は速報値。

営業利益増減分析【9ヶ月累計、前年同期対比】

(単位:億円)

FY08 3Q
実績

-397

FY09 3Q
実績

199

-1,045

うち売価
-90

主な内訳

- ・間接員労務費 +235
- ・'08米国減損影響 +45
- ・開発費他 +68

-198

+348

その他

地域別

- 日本: -85
- 北米: -53
- 欧州: -505
- アジア他: -402

(売上レート、単位:円)

	FY08	FY09
米ドル:	105	93
ユーロ:	153	133
豪ドル:	90	78

+241

-264

+323

台数・構成

販売費

為替

原材料価格・
資材費低減

営業外損益、特別損益等【9ヵ月累計、前年同期対比】

(単位:億円)

	FY08 3Q ('08/4-12) 実績①	FY09 3Q ('09/4-12) 実績②	差 ② - ①
営業利益	199	-198	-397
営業外損益	-152	-14	+138
経常利益	47	-212	-259
特別損益 及び法人税等	-95	-45	+50
当期利益	-48	-257	-209

主な内訳

- ・利息収支 -87
- ・外国為替差損益 +63

- ・特別損益 +11
- ・法人税等/
少数株主持分 -56

貸借対照表【前年度末対比】

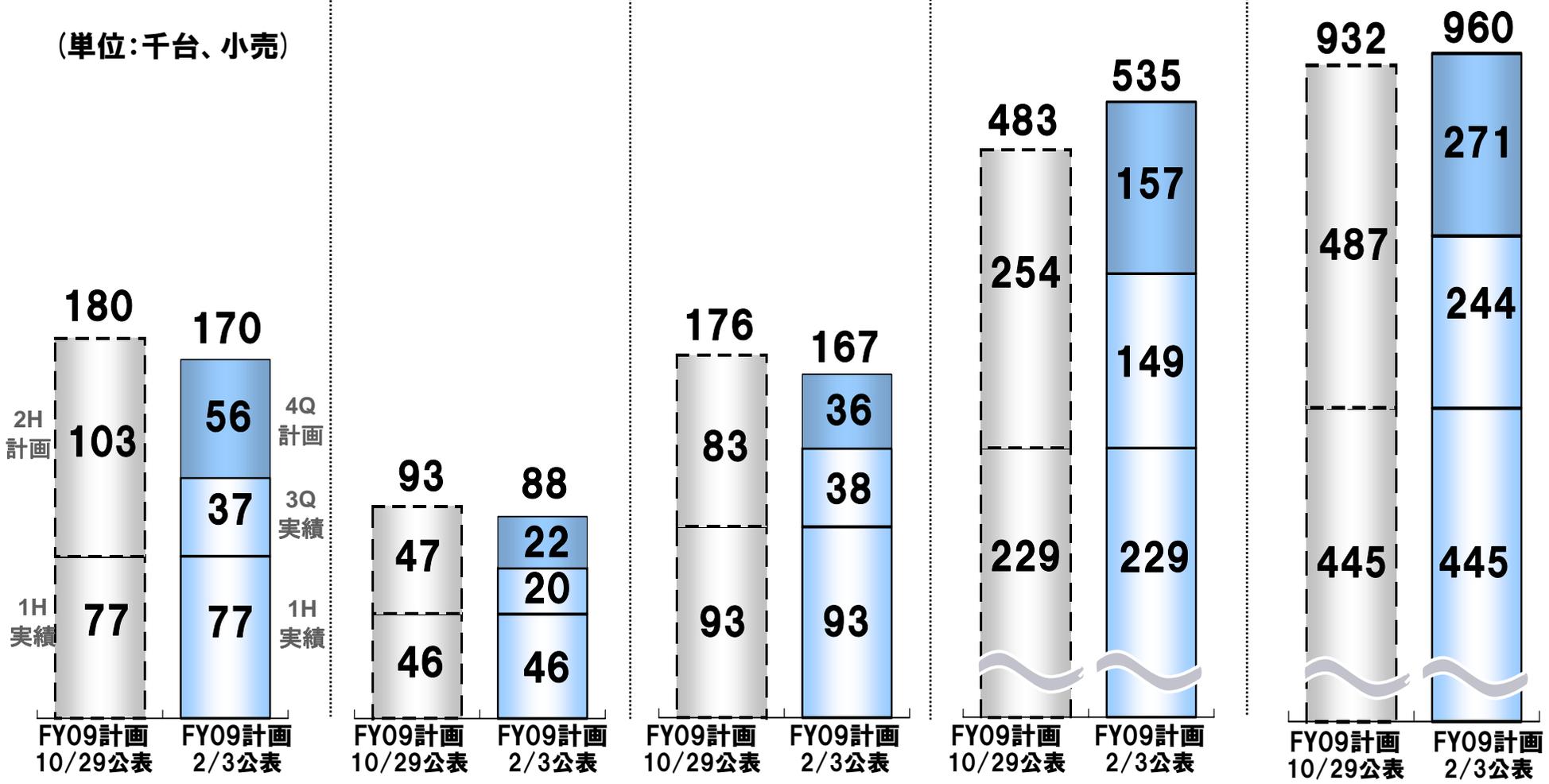
(単位:億円)

	FY08末 ('09/3月末)	FY09 3Q末 ('09/12月末)	増減
資産合計	11,380	12,114	+734
現金預金	1,678	2,263	+585
売上債権	896	873	-23
たな卸資産	1,891	2,050	+159
負債合計	9,150	10,098	+948
仕入債務	1,556	2,537	+981
有利子負債	3,534	3,993	+459
未払金・未払費用	1,146	923	-223
純資産合計	2,230	2,016	-214

2009年度通期見通し 地域別販売台数 【前回見通し(10/29公表)対比】

日本	北米	欧州	アジア・その他地域	合計
《前回見通し(10/29公表)対比増減》				
-10 (-6%)	-5 (-5%)	-9 (-5%)	+52 (+11%)	+28 (+3%)

(単位:千台、小売)



注:販売台数はOEMを除く。3Q販売台数実績は速報値。

(単位: 億円,千台)

業績見通しを据え置き、当期利益黒字化を目指す

	FY09 10/29公表値	FY09 2/3公表値	【参考】 FY08 実績
売上高	15,000	15,000	19,736
営業利益	300	300	39
経常利益	150	150	-149
当期利益	50	50	-549
販売台数(小売)	932	960	1,066

為替前提レート(円/1通貨単位)	上期	下期	通期
米ドル	95	88	91
ユーロ	133	130	131
豪ドル	75	78	77

	4Q	通期
米ドル	88	92
ユーロ	130	132
豪ドル	78	78

増減内訳(10/29公表値対比)

・為替	+20
・台数・構成他	△20

■ 2009年度第3四半期累計実績

**前年同期比減収・減益ながら、四半期毎に業績は改善
～第3四半期(10～12月の3ヶ月)は計画通り当期利益黒字化～**

- **販売台数** 689千台 前年同期比19%減少 (日本、北米、欧州、アジア他の全地域で減少)
- **売上高** 9,521億円 前年同期比43%減収 (販売台数減少、為替円高影響など)
- **損益** 営業利益 -198億円 前年同期比-397億円 (販売台数減少、為替円高影響など)
経常利益、当期利益もそれぞれ減益となり-212億円、-257億円
- **四半期別業績** 期を追う毎に台数、売上高、損益ともに改善傾向
営業利益も着実に改善:1Q -296億円 ⇒ 2Q -29億円 ⇒ 3Q 127億円
第3四半期(10～12月の3ヶ月)は当期利益黒字転換

■ 2009年度通期見通し

**業績見通しは、期初計画通り当期利益黒字化を目指す
～回復基調の市場への出荷・販売促進 とさらなるコスト削減の積み上げ～**

- **地域毎に計画台数を見直し、販売台数計画は960千台 (10/29公表値比+28千台)**
- **期初公表値 : 売上高1兆5,000億円、営業利益300億円、当期利益50億円は不変**

新コンパクトSUV「RVR (アールブイアール)」

RVR



新装備①

パノラマガラスルーフ



*ルーフレールとセットでオプション

新装備②

スーパーワイド HIDヘッドライト



《主要諸元》

全長/全幅/全高(mm)	: 4295/1770/1615
重量(kg)	: G 1360(2WD)/1430(4WD) E・M 1350(2WD)/1420(4WD)
10・15モード燃料消費率	: 15.2km/ℓ(2WD) 15.0km/ℓ(4WD)
エコカー減税	: 50%減税対応

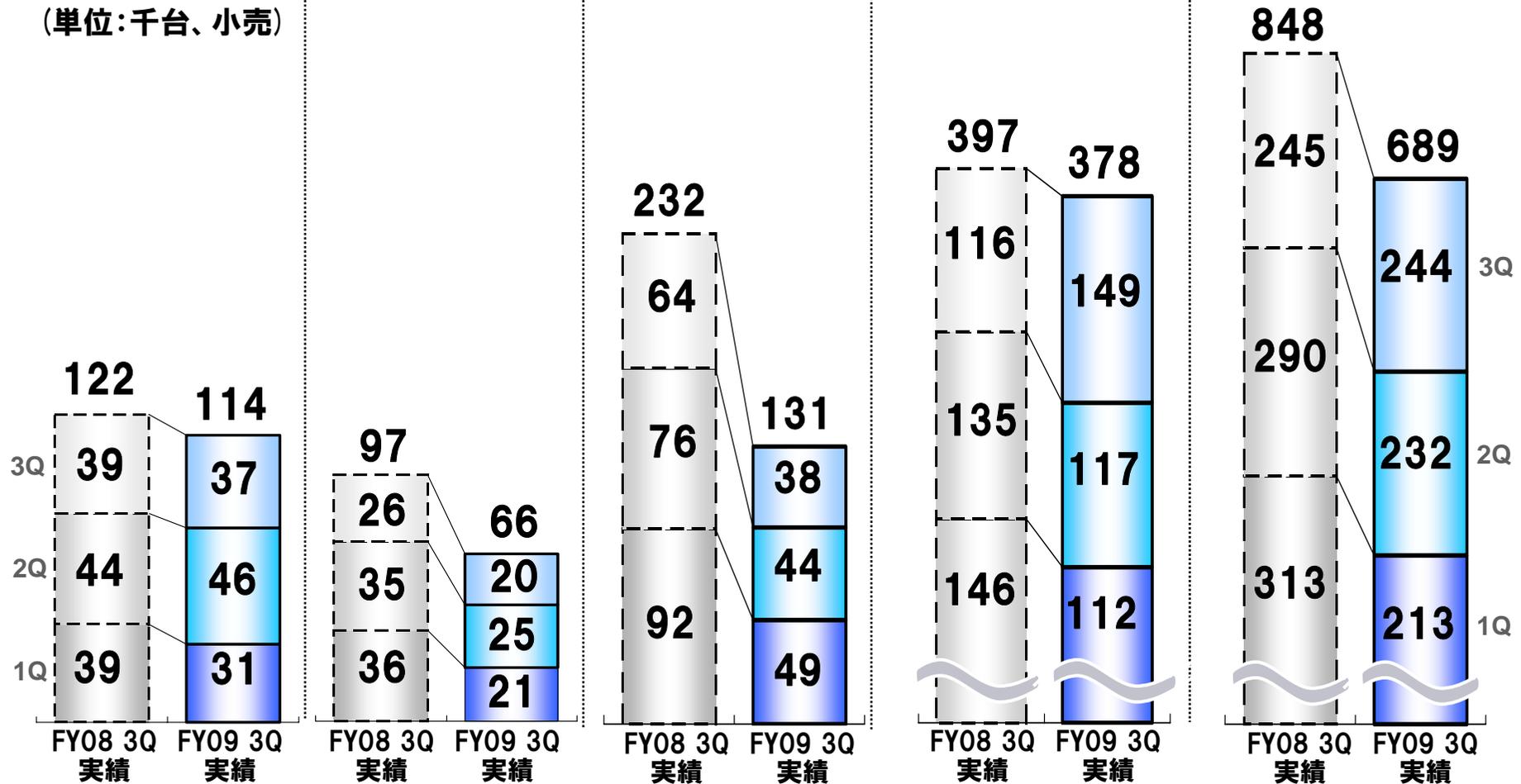
添付資料



2009年度第3四半期 地域別販売台数実績【四半期別、前年同期対比】

日本	北米	欧州	アジア・その他地域	合計
《前年同期対比増減》				
-8 (-7%)	-31 (-32%)	-101 (-43%)	-19 (-5%)	-159 (-19%)

(単位:千台、小売)



注:販売台数はOEMを除く。FY09 3Q販売台数実績は速報値。

2009年度第3四半期 地域別業績 【9ヶ月累計、前年同期対比】

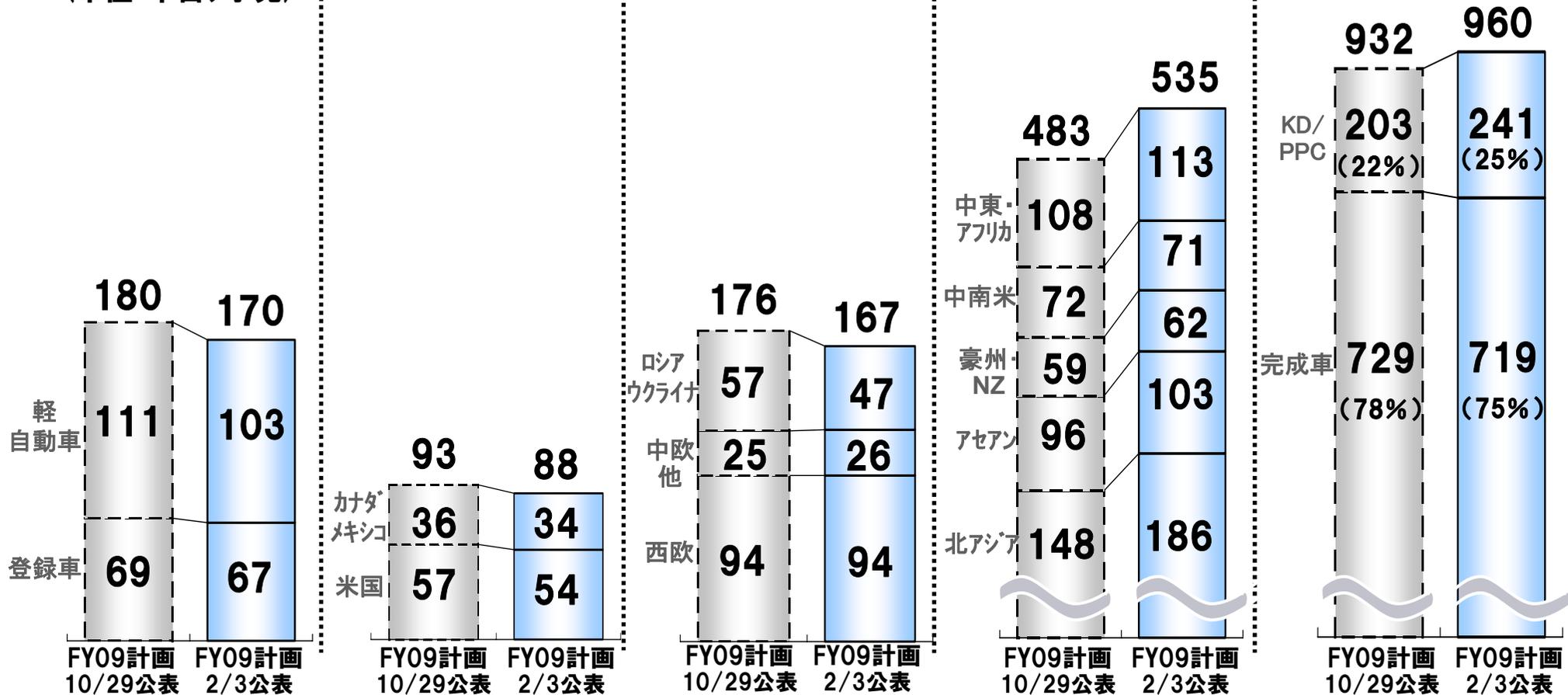
(単位: 億円)

	FY08 3Q ('08/4-12) 実績①	FY09 3Q ('09/4-12) 実績②	増減 ②-①
売上高	16,581	9,521	-7,060
- 日本	2,988	2,497	-491
- 北米	1,965	1,293	-672
- 欧州	5,665	1,606	-4,059
- アジア・ その他地域	5,963	4,125	-1,838
営業利益	199	-198	-397
- 日本	-146	-106	+40
- 北米	-270	-236	+34
- 欧州	180	-49	-229
- アジア・ その他地域	435	193	-242

2009年度通期見通し 地域別販売台数【前回見通し(10/29公表)対比】

日本	北米	欧州	アジア・その他地域	合計
《前回見通し(10/29公表)対比増減》				
-10 (-6%)	-5 (-5%)	-9 (-5%)	+52 (+11%)	+28 (+3%)

(単位:千台、小売)



注:販売台数はOEM供給を除く。

2009年度通期見通し 地域別販売台数【前年度対比】

日本	北米	欧州	アジア・その他地域	合計
----	----	----	-----------	----

《前年度実績対比増減》

+2
(+1%)

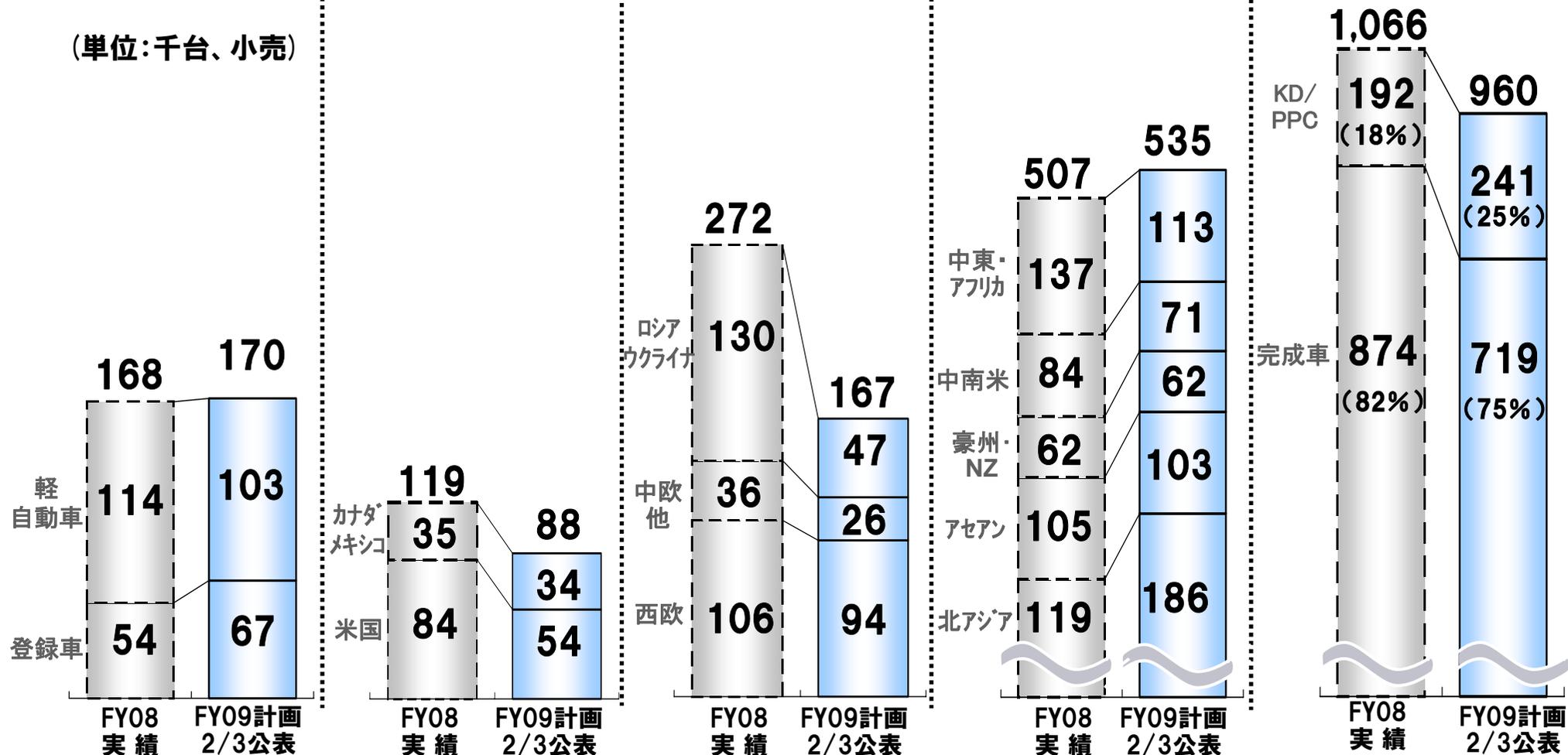
-31
(-26%)

-105
(-39%)

+28
(+6%)

-106
(-10%)

(単位:千台、小売)



注:販売台数はOEM供給を除く。

2009年度通期見通し 地域別販売台数【前年度対比】

日本	北米	欧州	アジア・その他地域	合計
----	----	----	-----------	----

《前年度実績対比増減》

+2
(+1%)

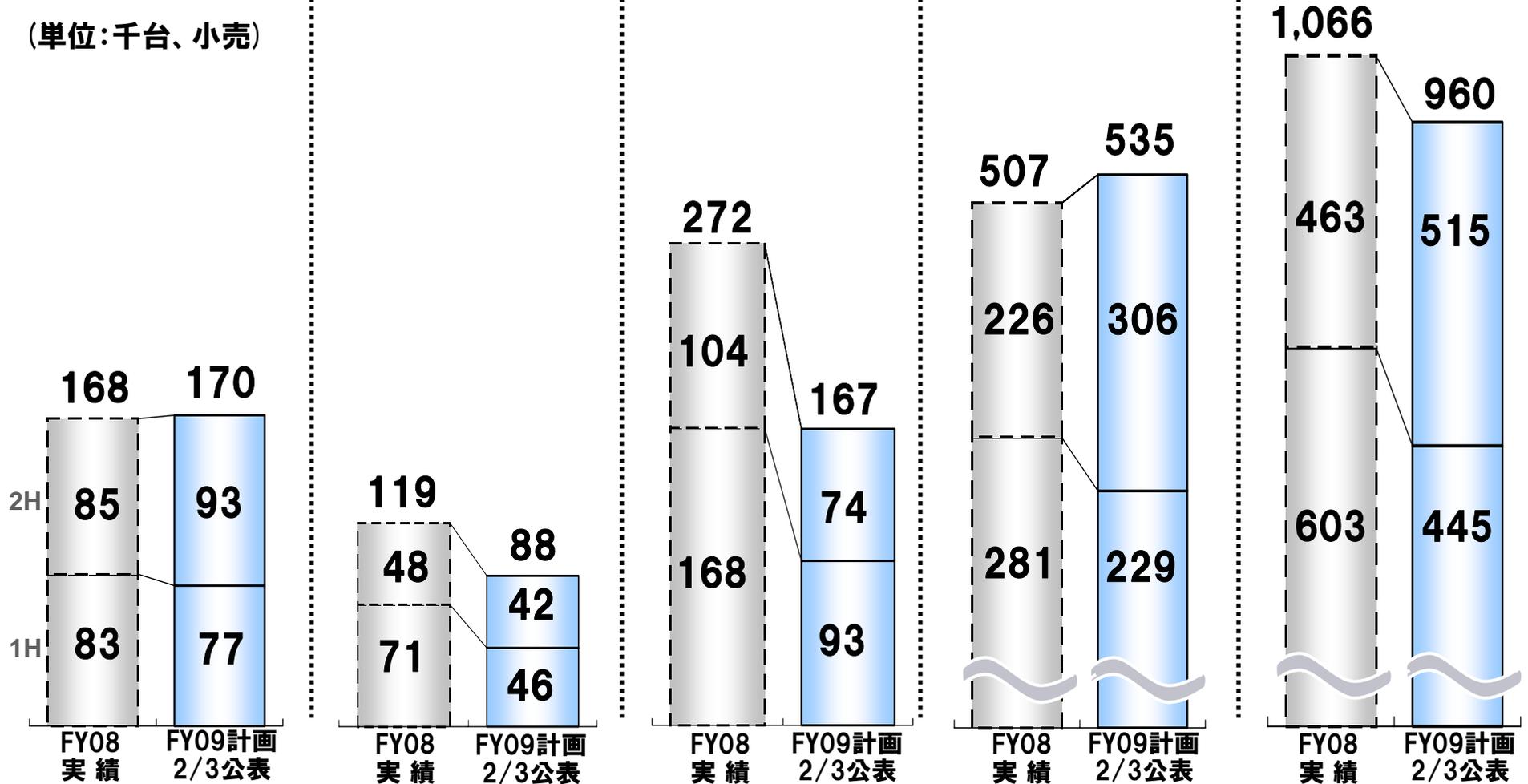
-31
(-26%)

-105
(-39%)

+28
(+6%)

-106
(-10%)

(単位:千台、小売)



注:販売台数はOEM供給を除く。

2009年度通期見通し 地域別業績【前年度および前回見通し(10/29公表)対比】

(単位: 億円)

	FY08 実績	FY09 10/29公表値	FY09 2/3公表値
売上高	19,736	15,000	15,000
- 日本	3,984	4,100	3,900
- 北米	2,322	1,850	1,800
- 欧州	6,317	2,700	2,900
- アジア・ その他地域	7,113	6,350	6,400
営業利益	39	300	300
- 日本	-151	120	50
- 北米	-396	-260	-260
- 欧州	53	0	20
- アジア・ その他地域	533	440	490

2009年度通期見通し 営業利益増減分析 【前年度対比】

(単位：億円)



39

地域別

日本:	-90
北米:	-80
欧州:	-280
その他:	-350

-800

(うち売価 -260)

台数・構成

売上レート (単位:円)

	FY08	FY09
米ドル	101	92
ユーロ	144	132
豪ドル	81	78

+240

販売費

-420

為替

+680

原材料価格・資材費低減

+561

その他

300

その他の主な内訳

・間接員労務費	+330
・米国減損影響	+70
・開発費	+50
・本社/工場経費・輸送費他	+111

日本	<ul style="list-style-type: none">➤ 2009年度国内販売予定台数の約1,400台 を既に完売➤ 2010年度購入希望受付台数は約2,000台 (2009年7月31日～2010年1月現在/法人、個人を含む)
北米	<ul style="list-style-type: none">➤ ロサンゼルス モーターショー2009へ出展 2011年より北米市場への「i-MiEV」本格投入を表明➤ 米国 家電量販店「ベストバイ」社への「i-MiEV」リース供給開始➤ カナダ ブリティッシュコロンビア州バンクーバー市及び電力会社へ「i-MiEV」納車➤ カナダ ケベック州電力会社と電気自動車の走行試験に関する覚書を締結
欧州	<ul style="list-style-type: none">➤ 2010年度末までの販売開始に向け、欧州各国で事前プロモーション活動推進➤ 英国ウェストミッドランズ州の超低炭素車プログラムへ「i-MiEV」25台を納車➤ モナコ公国に「i-MiEV」4台を納車
アジア	<ul style="list-style-type: none">➤ 香港特別行政区政府に「i-MiEV」3台を納車
その他	<ul style="list-style-type: none">➤ クリントン気候イニシアティブと電気自動車普及に関する覚書を締結 温室効果ガス排出削減に取り組む世界の40都市(C40)と一体となったEV政策、 インフラ整備等の推進を表明



2009-2010 日本カー・オブ・ザ・イヤー

特別賞

Most Advanced
Technology

(主催：日本カー・オブ・ザ・イヤー実行委員会)



日本自動車殿堂
カーテクノロジーオブザイヤー

*i-MiEVの車両統合制御 MiEV OS

- ◆ 2009-2010日本カー・オブ・ザ・イヤー 特別賞「Most Advanced Technology」
- ◆ 2009日本自動車殿堂「カーテクノロジーオブザイヤー」
- ◆ 2009年度第14回新エネ大賞「経済産業大臣賞」
- ◆ 2009年日経優秀製品・サービス賞 最優秀賞「日経産業新聞賞」
- ◆ 日刊工業新聞「2009年 十大新製品賞」
- ◆ ドイツ自動車専門誌「Auto Motor und Sport」による技術賞「Paul Pietsch Preis」
- ◆ AUTOBEST(オートベスト)* による「ECOBEST(エコベスト)2009」

他

* 2000年にルーマニアで組織され、欧州の新興国を中心に、15カ国(ブルガリア、キプロス、チェコ、クロアチア、ギリシャ、ハンガリー、マケドニア、ポーランド、ルーマニア、ロシア、セルビア、スロバキア、スロベニア、トルコ、ウクライナ)から構成されている。



本資料に記載されている将来に関する記述を含む歴史的事実以外のすべての記述は、現時点における当社の予測、期待、目標、想定、計画、評価等を基礎として記載されているものです。また、予想数値を算定するために、一定の前提(仮定)を用いています。これらの記述または前提(仮定)については、その性質上、客観的に正確であるという保証や将来その通りに実現するという保証はありません。これらの記述または前提(仮定)が、客観的には不正確であったり、将来実現しない原因となるリスク要因や不確定要因のうち、現在想定しうる主要なものとしては、本計画の各種目標・各種施策の実現可能性、金利・為替・原油価格の変動可能性、関係法令・規則の変更可能性、日本国内外の経済・社会情勢の変化可能性等があげられます。

なお、潜在的リスクや不確定要因はこれらに限られるものではありませんので、ご留意ください。また、当社は、将来生じた事象を反映するために、本資料に記載された情報を更新する義務を負っておりません。投資に関する最終的な決定は、投資家の皆様ご自身の責任をもってご判断ください。本資料に記載されている情報に基づき投資された結果、何らかの損害が発生した場合でも、当社は責任を負いかねますので、ご了承ください。

Drive@earth



mitsubishi MOTORS